

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5/11 45%	6/11 55%	0	その日のご利用者に合わせて、すごして頂く場所・配置を工夫。
	②	職員の配置数は適切であるか	4/11 36%	4/11 36%	3/11 28%	手厚い支援を行っているため、スタッフの急な休みや感染対策(濃厚接触)などにより不足を感じることもある。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7/11 64%	4/11 36%	0	事業所内に段差は無く、車椅子で室内を移動することが可能。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5/11 45%	5/11 45%	1/11 10%	計画の立案は年頭に行い、計画実施後は、すぐに評価を行う。必要に応じて改善案を検討している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	11/11 100%	0	0	2023年12月に保護者へのアンケートを実施。今回のアンケートで検討が必要な意見は無かった。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8/11 72%	1/11 10%	2/11 18%	アンケート結果は、ホームページ上で公表している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	8/11 72%	2/11 18%	1/11 10%	第三者評価の実施なし。2023年11月に県の監査あり。重要な指摘事項は無かった。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6/11 55%	5/11 45%	0	事業所内では、月1回の支援会議及び勉強会を実施。必要と思われるオンライン研修には参加。外部へ出向く研修は、感染症予防のため不参加。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8/11 72%	3/11 28%	0	6ヶ月毎に会議を行い、計画の評価・見直しを実施。保護者の要望は、会議の前に聞き取りを行っている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5/11 45%	6/11 55%	0	事業所内で統一したアセスメントシートを使用し、情報共有している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9/11 82%	2/11 18%	0	年間行事は、スタッフ全員で立案。日頃の療育は、保育士が中心となって計画している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8/11 72%	3/11 28%	0	季節毎の行事は、固定している。通常の活動は、前年の活動を参考にして同じ内容にならないよう工夫している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3/11 28%	8/11 72%	0	長期休暇時は送迎を含め、ご利用者の予定を再設定している。課題は、個別支援計画書に基づいて取り組んでいる
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8/11 72%	3/11 28%	0	当日の参加状況に合わせて個別・集団の活動を工夫し、実施している。

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10/11 90%	1/11 10%	0	前日までに、1日の予定（送迎・食事介助・療育内容）を決め、前日の夕方にスタッフ全員で再確認している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	11/11 100%	0	0	その日の営業終了後、スタッフが揃った時点で、振り返りを行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	11/11 100%	0	0	休日以外は、管理日誌へ記録。ご利用者・全体的な活動記録・医療面の気づきなどを記録している。個人ファイルに、利用した日の記録も残している。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	11/11 100%	0	0	6ヶ月毎にモニタリング会議を実施。計画への評価・見直しを検討している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5/11 45%	6/11 55%	0	保護者の要望・他事業所や支援学校の取り組みなどを基に個別支援計画を立案し支援を行っている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	11/11 100%	0	0	主に個人担当または児童発達支援管理責任者が参加。直接支援している職員が参加する場合もあり。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8/11 72%	3/11 28%	0	支援学校との情報共有はできている。支援学校の先生が通園へ送って下さっており、登園時に先生からその日の様子などの伝達を受けている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	11/11 100%	0	0	通園ご利用者は、当センター外来の診察を受け主治医が決まってから利用して頂いている。かかりつけ医とは、適宜情報提供あり。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7/11 64%	2/11 18%	2/11 18%	現在、児童のご利用者が3名あり。保育園や関係事業所を含めたモニタリング会議に参加し、情報共有できている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	11/11 100%	0	0	放課後デイサービスを利用されているご利用者のほとんどが児童発達支援から生活介護での利用へ移行している。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3/11 27%	6/11 55%	2/11 18%	水俣・芦北圏域での児発管会議に参加。児発管によるグループラインでの連携も行っている。他事業所で行われている研修にも参加あり。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1/11 10%	0	10/11 90%	当センターに託児所があり、託児所の子供達と遭遇した時は挨拶などを交わしている。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	3/11	5/11	3/11	感染症への対策を継続しており、必要と思われる会議のみ参加。

		27%	56%	27%	
	⑳ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	11/11 100%	0	0	送迎時にご家族へご利用時の様子・体調などを伝えている。連絡帳も活用している。
	㉑ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	4/11 36%	7/11 64%	感染症対策のため、保護者も交えた支援は実施を控えている。
保護者への説明責任等	㉒ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5/11 45%	6/11 55%	0	運営規定については、契約時に実施。支援内容については、6ヶ月毎（個別支援計画書の評価・見直し）の際に実施。
	㉓ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10/11 90%	1/11 10%	0	モニタリング会議などで把握し、事業所で対応可能な事柄であれば応じている。医療面については、看護師からの助言も行っている。
	㉔ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5/11 46%	3/11 27%	3/11 27%	感染対策により、父母の会の活動は控えて頂いている。保護者同士では、個々で連絡を取り合っている状況。
	㉕ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11/11 100%	0	0	苦情が寄せられた場合は、事業所内・スタッフへ伝達し、対策している。
	㉖ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9/11 82%	2/11 18%	0	年2～3回、行事や活動を行った際の様子を季刊誌として発行。月毎の養育予定と献立表は、毎月配布。
	㉗ 個人情報に十分注意しているか	11/11 100%	0	0	個人情報事業所内でのみ使用。会議などでは、必要な情報のみ伝えている。
	㉘ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	11/11 100%	0	0	障害に応じて、電子メモパット・手話・個々が使用するサイン・文字盤・通信機器などを使用。
	㉙ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	5/11 45%	6/11 55%	感染対策により、事業所内でのみの行事を実施。参加型の行事は実施を控えている。
非常時等の対応	㉚ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9/11 82%	2/11 18%	0	職員間では、マニュアルを把握しているが、家族への周知が不十分。
	㉛ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	11/11 100%	0	0	年1回、療育時間にご利用者も交えての避難訓練を実施。
	㉜ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	11/11 100%	0	0	年1回、処遇接遇委員会による身体拘束体験を職員全員が受けている。

④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	11/11 100%	0	0	必要な場合には、保護者への了承を得てから個別支援計画書へ記載。 現在、承認が必要な児はいない。
④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	11/11 100%	0	0	外来診療時に保護者へ確認し、医師の判断を仰いでいる。担当医による食事箋の記入・指示を受けている。
④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか				安全管理委員会からの周知と事業所内で起きた事例があれば振り返りを実施。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
				ない		
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6 86%	1 14%	0	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	6 86%	1 14%	0	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6 86%	1 14%	0	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	6 86%	1 14%	0	
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	6 86%	1 14%	0	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2 28%	5 72%	0	感染症対策などの配慮で活動していない。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6 86%	1 14%	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	6 86%	1 14%	0	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6 86%	1 14%	0	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2 28%	5 72%	0	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5 72%	2 28%	0	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6 86%	1 14%	0	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	6 86%	1 14%	0	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	6 86%	1 14%	0	

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	5 72%	2 28%	0	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4 57%	3 43%	0	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	6 86%	1 14%	0	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	6 86%	1 14%	0	

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。